

地域医療連携室のご案内



当院の診療機能

重症心身障害児(者)医療

神経難病医療

地域医療

独立行政法人国立病院機構

紫香楽病院

地域医療連携室

〒529-1803

滋賀県甲賀市信楽町牧 997

TEL (0748) 83-0101 内線 219

FAX (0748) 83-1262 (代表)

FAX (0748) 83-0590 (地域医療連携室)

HP <http://nho-shigaraki.jp/>

連携手順説明図（詳細は本文を御参照ください）

1) 貴院よりの診療依頼



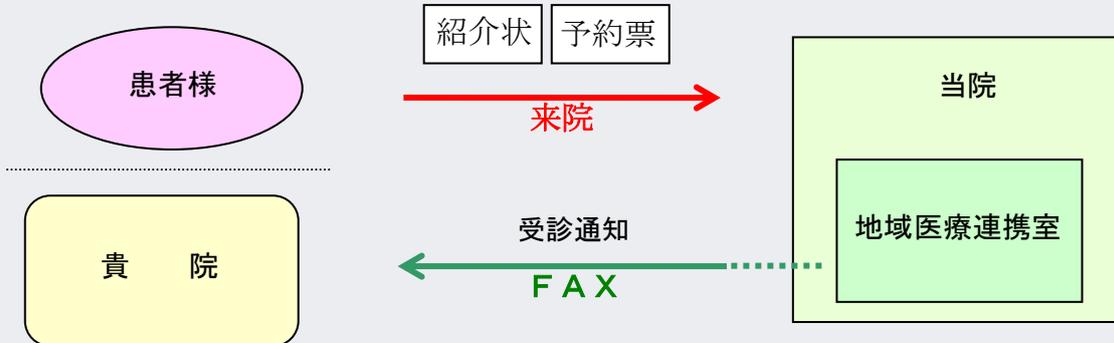
2) 当院よりの返答



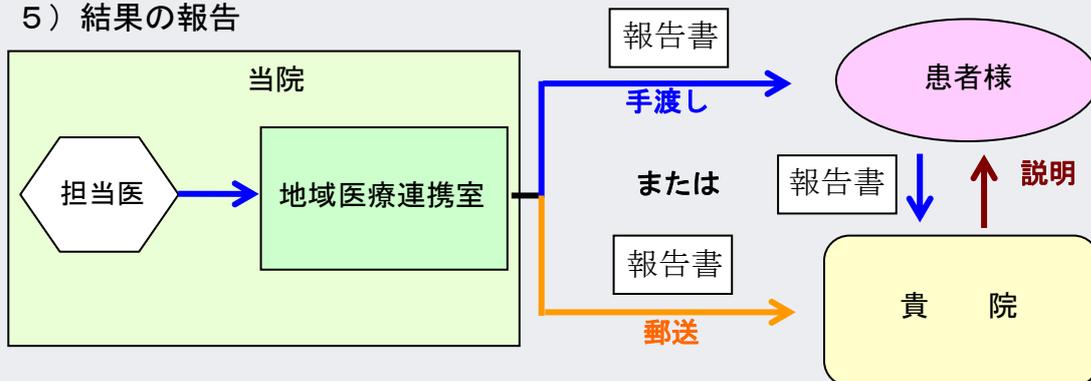
3) 貴院での手渡し



4) 患者様の受診



5) 結果の報告



I 地域医療連携室について

当院では、地域医療機関との連携を更に緊密にし、併せて当院を受診される患者様の利便をはかるために地域医療連携室を設置しておりますが、その運用の基本は次の通りです。

- 1) 地域医療機関の方々からの診療依頼の迅速な受付（FAX 等による）
- 2) 患者様の当院受診の円滑化（診療録の事前準備・予約制等）
- 3) 受診・検査結果の迅速・確実な返答
- 4) 以後の診療の緊密な連携 特に、重症心身障害児及び神経難病の医療支援につきましては、当院の特色を生かすことが出来るものと考えております。

II 手順について

当地域医療連携室では、先生方からの診療のご依頼に、下記の1)から4)の手順で対応いたしております。

1) 貴院よりの診療依頼

患者さんの受診の際に、来院前に診療録等を準備し診療を円滑に行うため、所定の**依頼票**（添付様式1）を用いて、**依頼される診療内容をFAX**でご送信ください。FAX 用紙をお持ちでない場合は、電話でご一報くだされば、折り返し同用紙をFAX 送信いたします。

なお、**入院依頼や緊急等の場合は、直接お電話くだされば従来通り**迅速に対応いたします。

次に、当院でお受けできる項目を下記に掲げさせていただきます。

a) 診察

- 神経内科（神経内科全般、**神経難病**など）
- 内科（消化器・学校心臓検診精査・結核診療相談など）
- 小児科（**重度心身障害児診療**・てんかん・小児神経など）
- 外科（外科一般・消化器科）
- 整形外科（骨粗鬆症・リハビリ・スポーツ外傷など）
- リウマチ科（関節リウマチなど）

b) 検査

- (1) 消化管内視鏡検査（上部・下部）
- (2) 消化管造影検査（上部・大腸）
- (3) 気管支鏡
- (4) 超音波検査（心臓・腹部・乳腺・甲状腺）
- (5) ホルター心電図検査
- (6) 神経学的検査
 - (a) 筋電図

- (b) 神経伝導速度
- (c) 脳波
- (7) 一般 X 線撮影
- (8) 胸部断層撮影
- (9) CT 撮影
- (10) 骨塩定量検査

なお、X 線フィルム貸出ご希望の場合は「依頼票」の該当箇所にチェックをお願いします。

また、希望日を患者様とご相談される際には、後に掲げます予定表をご参照ください。

2) 当院よりの返答（受付票・予約票の発信）

ご依頼の件について速やかに検討し、予約を取らせて頂きます。

その結果を、所定の FAX 返信票（添付様式 2）でお知らせいたします。

なお、時間外のご依頼についての返信は、場合によって、次の診療時間内となることもありますのでご了承ください。

また、検査の場合、必要時には患者様への「検査説明書」を FAX させていただきます。

3) 貴院での患者様への手渡し

返信票は上半分が「受付票」で、下半分は御来院の「予約票」となっております。上下を切り離して、「受付票」は貴院控えとして頂き、「予約票」は患者様にお渡しください。

4) 患者様の受診

「予約票」と「貴院の紹介状」を持って予約日時にお越し頂きます。

初診の方の場合、前途の通り、前もってカルテを作成しておりますので、速やかに診療を受けていただけます。また、受診された旨の通知を、連携室担当者より貴院に送信させていただきます。

5) 結果の報告

結果の説明は貴院にてお願いする場合があります。

結果報告につきましては、なるべく当日に患者様に封書にてお渡しするか、もしくは発送いたしますが、項目によっては後日発送になる場合もございます。

なお、前記検査(1)～(4)、(5)-(a)及び(6)-(a)(b)については医師が実施し結果をご報告申し上げます。また、同(6)-(c)、(8)、(9)は、実施は技師ですが医師が解析し報告いたします。ただし、(8)の胸部断層および(9)のCTのうちの胸部についての報告は、検査日以降の月曜日に限らせていただきます。

また、(5)-(b)は解析が外部委託となっておりますので、ご返事には数日かかる事をご了承ください。

緊急にお知らせする必要がある場合、もしくは当院受診日より継続して診療を行う必要がある時は電話等でご連絡させていただきます。

Ⅲ 週間予定表

外来担当医表（平成27年8月1日現在）

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	林		林		林
循環器科	午前			山形(予約)	福 山	
神経内科	午前		出原(予約)		出原(予約)	川合(予約)
小児科	午前	大 野	田 中	石 川	目 片	鳴 戸
	午後			予防接種 (予約)	予防接種 (予約)	
外科 <small>※消化器系統の内科 疾患も対象になります</small>	午前	林 (消化器)		林 (消化器)		林
整形外科	午前	小 宮	前 野	小 宮	前 野	小 宮
	午後					(予約のみ)
リウマチ科	午前			小 宮		

診療受付時間：午前8時30分から午前11時まで

※小児科の予防接種は予約制です。あらかじめ電話での確認をお願いします。

(予防接種の履歴を確認させていただくことがあります。お手元に母子手帳等を準備のうえお電話ください。)

※必要に応じて訪問診療を行っています。

IV 医師専門領域および各科紹介（平成27年7月1日現在）

診療科	医師名	担当および専門領域
内科	林 直樹（医長）	内科（消化器）
神経内科	出原 亮	神経内科
小児科	大野雅樹 （院長）	小児科一般、特に神経（小児科専門医・小児神経学会専門医）
	鳴戸敏幸 （副院長・医長）	小児科一般、特に神経（小児科専門医・小児神経学会専門医・てんかん学会認定医）
	目片由子	小児科一般、特に神経（小児科専門医・小児神経学会専門医）
	田中敏巳	小児科一般
	石川依子	小児科一般（小児科専門医）
外科	林 直樹（医長）	外科一般（消化器）
整形外科	前野幹幸 （診療部長）	整形外科一般、特にスポーツ外傷（整形外科専門医・整形外科学会認定スポーツ医）
	小宮靖弘（医長）	整形外科一般（整形外科専門医）
リウマチ科	小宮靖弘（医長）	特に関節リウマチ（日本リウマチ学会専門医・日本リウマチ財団登録医）

1) 神経内科

神経難病を診療の中心としています。特にパーキンソン病や脊髄小脳変性症などの変性疾患の診療に関しては多くの経験を有しており、その入院患者数も県下屈指の規模であります。

また、日常診療においては、筋電図検査、脳波検査、磁気刺激装置等を駆使して神経領域のあらゆる要請に応じられるように努めています。その他、神経難病研究を滋賀医大との連携のもとに行っており、特に遺伝解析には重点をおいていますので、神経疾患の遺伝相談にも対応可能です。

なお、神経難病短期入所事業も行っておりますので是非ご相談ください。

2) 内科（消化器）

現在消化器内科医師は勤務しておりませんが、外科とも連携して対応できるよう努めています。内視鏡検査および造影検査（食道・胃・十二指腸、大腸、）そして腹部超音波検査などは対応できるよう努めていますので、消化器系のガン検診など随時ご相談ください。

なお、当院は救急指定病院ではありませんが、少なくとも通院中の患者さんの急変等に対しては万全の対応ができるよう努めておりますから、そのような場合はためらわずご連絡ください。

3) 小児科

(1) 重症心身障害児（者）医療

a) 入院診療：当院の重症心身障害児（者）病棟（やまびこ、わかば病棟）には、小児期発症の重度の運動障害、知的障害を併せ持つ障害児（者）が併せて80名入院

しておられ、国立病院重心医療ネットワークの一員として、特色ある医療を目指して努力しています。

b) 在宅支援：外来診療、訪問診療および短期入所事業を3本の柱として支援体制の充実化を図っておりますので、お気軽にご相談ください。

(2) 小児慢性疾患外来

小児神経疾患やアレルギー性疾患など、継続治療の必要な場合を対象にしております。特にてんかんについては、てんかん学会認定医が常勤しておりますので何なりとご相談ください。

(3) 一般小児科外来

小児神経疾患以外にも、小児全般の診療をしており、入院治療も積極的に行っております。

4) 外 科

本院では日本外科学会認定専門医が平成 25 年 4 月 1 日より赴任し、今後消化器外科を中心に、外傷などの急性損傷に対する処置や治療をはじめ、下肢静脈瘤・皮膚良性腫瘍・急性虫垂炎・ヘルニア・痔核・痔瘻・乳がん等、幅広く外科全般の治療を行ってまいります。

外科手術に関しましては、滋賀医科大学外科学講座と連携し、腹腔鏡下手術をはじめとする高度な手術治療を提供できるよう体制を整えます。ご希望、必要があれば紹介受診もしていただけます。また、現在消化器内科医は不在ですが、腹部消化器の診察・内視鏡検査、腹部エコー検査、胃大腸造影検査などにつきましても担当いたします。

5) 整形外科

整形外科専門医が2名常勤であり、日本整形外科学会研修病院に指定されています。診療としては、骨折等の外傷、関節や脊椎の変性疾患の治療を中心に行っていますが、他に、学会認定スポーツ医によるスポーツ外傷の治療も行っています。

また、当科は、重症心身障害および神経難病の方々の整形外科的治療や脊髄損傷のリハビリテーションの経験が豊富ですので、是非ご相談ください。

なお、当院は骨塩定量測定装置を有しておりますので、貴院での骨粗鬆症診療のお手伝いも可能かと考えます。

6) リウマチ科

当院ではリウマチ専門医が常勤しており、関節リウマチの診断、治療に積極的に取り組んでいます。特に、薬物療法は重要で早期から抗リウマチ剤、MTX などの免疫抑制剤、症例に応じて生物製剤を使用しています。手術に関しては、滋賀医大整形外科と連携して行っています。

また、リウマチ患者は骨粗鬆症を合併しているケースが多く、骨塩定量装置を用いて検査を行い、ビタミンD3、ビスフォスフォネート製剤を積極的に投与しています。

当院の概要

名 称	独立行政法人国立病院機構 紫香楽（しがらき）病院
所 在 地	〒529-1803 滋賀県甲賀市信楽町牧 997 Tel 0748(83)0101(代表) Fax 0748(83)1262
院 長	大 野 雅 樹
許可病床数	180床（一般病床 90 および重症心身障害児（者）病床90）
病棟構成	2つの一般病棟および2つの重症心身障害児（者）病棟
標榜診療科	内科・神経内科・呼吸器科・循環器科・外科・小児科・整形外科 リウマチ科・歯科（入院患者のみ）
職 員 数	154名
指定医療	健康保健法・国民健康保険法・結核予防法・生活保護法・戦傷病者特別援護法・ 公害健康被害補償法・労働者災害補償保険法・原爆医療被爆者に対する援護に 関する法律（一般）
そ の 他	滋賀県立三雲養護学校紫香楽校舎が隣接（小学部、中等部、高等部）

当院は、たぬきの焼き物などの陶器で有名な信楽町（甲賀市）にあります。この地は、古くは奈良時代に「紫香楽宮」とよばれた都が置かれたところで、当院の名称「紫香楽」はこの都の万葉仮名表記に由来します。

当院は、従来より、療養が主体となる疾患を診療の対象にして参りました。前身は、戦前に設立された結核療養所であり、長く結核を診療の中心に置いておりました。しかし、その後国民病であった結核が克服されて患者数が減 変生なゆび伴昭和療養所とし
49年に**重症心身障害児(者)医療**を開始いたしました。そして、平成5年には、社会的な要請の強い**神経難病医療**に取り組み、以後これら2つの医療と、地域の要請に応える一般医療としての**地域医療**を3本の柱として参りました。

なお、結核医療に関しましては、平成12年に結核病棟が現在の国立病院機構滋賀病院へ移転したことに伴い入院治療を終了しましたが、その豊富な経験をもとに地域検診などに協力しております。

また、平成16年4月1日に、独立行政法人国立病院機構が発足し、当院もその一員として新たな歩みを開始しております。

ところで、近くに建設中の大戸川ダム取付道路が完成しますと、大津市街から車なら僅か10～15分の地となります。また新名神高速道路のインターチェンジが、平成20年2月に完成し県内への**アクセスが飛躍的に改善**され、当院の機能も広範囲の地域で発揮できるものと考えています。

ただ、これらの道路整備に伴い当地も宅地化が進行しておりますが、それでもまだ周囲の緑は豊富で、今後とも当院の**環境は療養に最適**のものであり続けるでしょう。



陶器のためき達



史跡紫香楽宮跡：実際は廃寺跡で、本当の宮跡が近隣で発掘されています。



当院玄関風景

交通のご案内



車で来られる場合

上の地図を参考にしてください。 高速道路をご利用の場合、新名神高速道路「信楽」インター料金所から当院まで は車で1分以内です。

J Rを利用される場合

- (1) J R 草津線貴生川駅で下車し、信楽高原鉄道に乗り換えて紫香楽宮跡（しがらきぐうし）駅で下車しますと、そこから歩いて1分です。
- (2) J R 琵琶湖線石山駅で下車し、帝産湖南交通バスに乗り信楽町雲井停留所で下車しますと、そこから歩いて10分です。

